

上田 道と川の駅 おとぎの里 第4期 長期構想 フロー図

2018年度～2027年度

第4期 長期構想の前期テーマ (2018年度～2022年度)

「地域力の向上」 豊かな地域づくりのおもいを共有する地域の“じんざい(人財)”の一人一人の価値が生きる“しごと(志事)”によって、共に“はたらく(朗働)” 地域事業を展開し地域力の向上をめざします。

基本構想

(概ね10年毎見直し)

第4期 長期構想
策定/2017年度
施行/2018年度
自 2018年度～至 2027年度

前期テーマ
「地域力の向上」

理念

持続可能な豊かな地域の創造

基本方針

1. 地域が抱える課題を、地域資源のビジネス的手法をもちいた活用により解決し、コミュニティの再生を通じて得た利益を地域に還元する。
2. 様々な期間団体との連携と協働を推進し、「地域性・社会性」※-1と「事業性・自立性」※-2を併せ持つ地域事業の展開。
3. 「収益事業」とそれに支えられる「公益事業」を展開する「新たな公共の場づくり」

※-1ボランティアに代表される性質 ※-2企業に代表される性質

基本方針を推進するためのキーワード

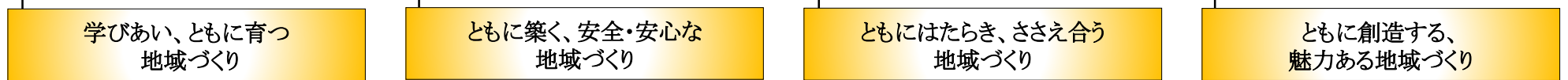
【連携・協働、交流】 環境・福祉・教育 分野を、行政・地域(自治会、地域団体等)・大学・企業等との連携により、地域住民主体の活動をします。

【愛着・情熱】 地域への愛着と地域づくりへの情熱をもって地域事業を推進します。

【維持・継承】 まもり遺すべき地域資源や新たに創造する地域資源と、その資源を活かし実施する事業成果を、将来に誇れるものとして維持・継承します。

【創造・発信】 活動する全ての人が「自己実現」を目指します。地域の事務局的機能を担い、上田道と川の駅を地域の魅力の創造と発信の拠点として機能させます。

主要プログラム



主要事業

実施計画

基本計画

(概ね5年毎見直し)

2022年度 見直し

実施事業

(実施計画に基づき、単年度毎の事業計画と予算により実施)

事業は各部会の年度事業として、事業毎の「事業企画書」により実施

- 平成26年3月 河川協力団体指定 (国交省北陸地方整備局)
- 平成27年4月 上田市公の施設の指定管理者指定 (上田市)
- 平成27年4月 道路情報モニター委嘱 (国交省関東地方整備局)
- 平成28年12月 道路協力団体指定 (国交省関東地方整備局)
- 平成29年4月 青色回転灯装着自主パトロール団体認定 (長野県警本部)

